

荻窪祝祭管弦楽団 第8回 定期演奏会

シベリウスで彩る青葉の季節



石毛保彦 (指揮)
Yasuhiko Ishige, Conductor



岩根愛 (ヴァイオリン独奏)
Ai Iwane, Violin



宮武佑果 (コンサートミストレス)
Yuka Miyatake, Concert mistress

OGIKUBO FESTIVAL ORCHESTRA

THE 8TH REGULAR CONCERT

2020年

6月6日[土]

2:00p.m. [開場1:20p.m.]

杉並公会堂 大ホール

入場料: ¥500 [全席自由]

J. シベリウス

Jean Sibelius

交響曲第2番 ニ長調 op.43

Symphony No. 2 in D Major, Op. 43

ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 op.47

Violin Concerto in D minor, Op. 47

交響詩「フィンランディア」 op.26

Finlandia Op. 26

主催: 荻窪祝祭管弦楽団

後援: 杉並区教育委員会 / 「クラシック音楽を楽しむ街・荻窪」の会 (荻窪音楽祭) / 公益社団法人荻窪法人会

※演奏会詳細、入場券販売方法等につきましては、後日楽団ホームページ上で広報いたします。
※未就学児のご入場も可能ですが、他のお客さまへのご配慮をお願いします。
※詳しくは荻窪祝祭管弦楽団ホームページをご参照ください (URL <http://www.ofo.tokyo/>)。

杉並公会堂: 〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15 [JR・東京メトロ荻窪駅より徒歩7分]



荻窪祝祭管弦楽団 第8回定期演奏会

シベリウスで彩る青葉の季節

Ogikubo Festival Orchestra
The 8th Regular Concert

ごあいさつ

当団は2015年11月に第28回 荻窪音楽祭「第15回荻窪法人会チャリティ・クラシックコンサート」をきっかけに誕生し、団員83名(2019年10月1日時点)、杉並区の公共施設を中心に定期的に練習を行っております。「音楽が軸にある地域コミュニティ」をコンセプトに、楽団に関わっていただく皆さまが楽しんでいただけるような「荻窪色」豊かなアマチュアオーケストラを目指しています。

第8回定期演奏会はテーマを変え、これまで取り組んだことのない作曲家としてシベリウスをセレクトしました。シベリウスというとフィンランドの風景が連想されますが、そのさまざまな風景の中から3曲をピックアップしました。まずは最も代表的な曲、フィンランディアから始まり、荻窪×フィンランドとして荻窪音楽祭でも活躍されている岩根愛さんをお迎えしたヴァイオリン協奏曲、そしてフィンランドの風景と季節が最も表われる交響曲第2番。指揮者は2回目の共演となる石毛保彦先生です。梅雨の始まりでもある6月を「シベリウスで彩る青葉の季節」として表現できればと思います。ぜひお越しください。

Profile



指揮者：石毛保彦

Yasuhiko Ishige, Conductor

信州大学医学部卒業。医師として10数年一線で働いていたが、指揮者になる夢を棄てきれず、桐朋学園大学音楽学部に入學。指揮を黒岩英臣、秋山和慶、飯守泰次郎、高階正光、湯浅勇治(ウィーン国立音大)、ヴァイオリンを徳永二男、クラリネットを二宮和子の各氏に師事する。

桐朋学園大学卒業後、桐朋学園オーケストラアカデミー(指揮専攻)において研鑽を積む。在学中、学内オーディションにおいて最優秀の成績で選ばれて桐朋学園オーケストラを指揮。2005年チョン・ミュンフン氏指揮、桐朋学園オーケストラによる歌劇「カルメン」公演の副指揮者を務める。同年韓国仁川で開かれた国際指揮ワークショップに参加し、チョン・ミュンフン氏のマスターコースで薫陶を受ける。2006年アフィニス音楽祭に指揮研究員として参加。現在、全国各地のオーケストラの指揮者として活躍している。



ヴァイオリン独奏：岩根愛

Ai Iwane, Violin

4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園「子供のための音楽教室」、桐朋女子高等学校音楽科を卒業し、同大学カレッジ・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院留学。国内外の音楽祭に参加し、受講者コンサートに出演。2009年、2010年にハケ岳サマーコース、北の杜サマーコンサートに出演し、和波孝禧、土屋美幸子の各氏等と、室内楽で共演。これまでに足立佳代子、上西玲子、和波孝禧、カパーシュ・ゲーザの各氏に師事。現在、ヴァイオリンやアンサンブルの指導にあたる傍ら、ソロ及びピアノとのデュオを中心に演奏活動を行っている。

荻窪音楽祭の30回記念ガラ・コンサートでは、「荻窪フレッシュアンサンブル」のサポートプレイヤーとして子供達を指導するとともに、杉並公会堂大ホールにおいてその成果を一緒に披露した。ピアニストの川津直子氏とは、2012年に松明堂ホール、2014年に小金井市民交流センター、2016年に杉並公会堂にて、デュオリサイタルを催した。又、2011年から出演している「ピアノとお話のティータイム」は東日本大震災チャリティコンサートとして回を重ねている。その他、2015年に荻窪の城西病院ホスピタリティコンサート、2018年に荻窪音楽祭第7回春の交流コンサートに出演等、荻窪での地域音楽活動に深く関わっている。

岩根愛



コンサートミストレス：宮武佑果

Yuka Miyatake, Concert mistress

東京音楽大学卒業。これまでにヴァイオリンを高島浩、大谷康子、嶋田慶子、荒井英治、ヴィオラを大野かおる、室内楽を刈田雅治、木野雅之、水島愛子各氏に師事。

第32回霧島国際音楽祭マスタークラスを受講し景山誠治氏に、ウィーン国立音楽大学セミナーを学費免除で受講しエドワード・ツィエンコフスキー氏に師事し各音楽祭演奏会に出演。第8回セシリア国際音楽コンクールで第2位(最高位)入賞。第15回大阪国際音楽コンクールにてエスポアール賞受賞。その他入賞を重ねる。2014年3月ソロリサイタルを開催。夢科音楽祭2014に出演。2017年5月オルガニスト中澤未帆氏と委嘱作品を含む現代音楽中心の演奏会「生々流転」を開催。2018年にはコントラバス奏者金子さくら氏とのデュオ「Ciliegia」のリサイタルを同年9月に開催。委嘱作品や新曲の再演に積極的に取り組む。現在後進の指導にあたりながらソロ、室内楽、オーケストラで活動の幅を広げる。荻窪祝祭管弦楽団顧問・弦楽器トレーナー。

Yuka

演奏会のお知らせ

荻窪祝祭管弦楽団
第9回定期演奏会
2020年11月予定
杉並公会堂 大ホール

指揮 後藤悠仁
コンサートミストレス 宮武佑果

J.シュトラウス：皇帝円舞曲 op.437
冬木透：交響詩「ウルトラセブン」
A.ドヴォルザーク：交響曲第9番 ホ短調 op.95「新世界より」

荻窪音楽祭イベント告知

第10回交流コンサート 2020年 1月 24日(金)
第11回交流コンサート 2020年 6月 3日(水)
第12回交流コンサート 2021年 1月 25日(月)

杉並公会堂小ホール

出演 漆原朝子(Vn)、鈴木一志(Fg)
出演 高尾郁江(Pf)
出演 尾池亜美(Vn)

団員募集

荻窪祝祭管弦楽団では一緒に演奏する仲間を募集しています。詳しくは当団ホームページをご確認ください。ご応募お待ちしております。

演奏会のご案内・団員募集のお問い合わせはこちら

Tel 050-3134-5747
Email ofofooff@gmail.com
URL <http://www.ofo.tokyo/>

詳しくは演奏会近くにホームページをご覧ください
<http://www.ongakusai.com/>